



図書館だより

NO. 230 2017年7月号
(2017年7月1日発行)

はつかいち市民図書館

電話 (0829) 20-0333

廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



読書の桜が満開になりました！

中央展示
しています



4月10日(月)～5月26日(金)の期間、貸出の際、希望された方に桜の紙をお渡しして、読んだ本の感想を書いていただきました。

現在120個以上の読書の桜が咲き、桜の木が満開となっています。

今月の中央展示では、皆さんから紹介していただいた本を集めて展示しています。

《紹介されている本》

- ・「だいすきスイーツで自由研究」(盛口満/監修 主婦と生活社 407タ)
 - ・「ゆうびんやぎさん」(秋元美沙希/ぶん とりこえまり/え くもん出版 Eト)
 - ・「巨人たちの落日」上・中・下(ケン・フォレット/著 ソフトバンククリエイティブ B933フ)
- ※他にもたくさん紹介されています。リストもありますので、読む本の参考にしてください♪

《さくらびあ展示》

『はつかいち美術ギャラリー20周年記念事業』

NHK鑑賞マニュアル 美の壺 暮らしと憧れ』

7月23日(日)まで美術ギャラリーで行われている展覧会にちなんで、「美の壺」やアルーヌーヴォー、和の暮らしに関する資料を集めて展示しています。

《企画展示》

『怖～い本』



暑い夏が涼しくなる(かもしれない)怖～い本はいかが？

怪談やホラー小説などの“怖い”だけではなく、身近にある“怖い”物ごとの本も集めています。

展示期間：6月23日(金)～7月26日(水)



「100冊読書手帳」 の表紙の色が変わります!

2014年9月1日に発行して、現在5000冊以上を配布している「100冊読書手帳」の表紙の色が、黄色から ^{うぐいす} 鶯色に変わります。※内容は同じです。

「100冊読書手帳」とは、その名の通り読んだ本を100冊分記録できる手帳です。メモや感想を書いたり、面白さを☆印で5段階評価することもできます。

また、100冊分記録し終わった手帳を図書館で提示していただいた方に、100冊を達成した記念のしおりをプレゼントしています。

図書館のカウンターで配布していますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。
今ならまだ黄色の表紙も少し残っているので、好きな色の手帳が選べますよ♪

※この手帳は小中学生の読書啓発を目的に作成したのですが、一般の方にもご利用いただけます。

*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

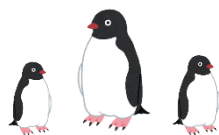
- 『人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか?』山本一成／著 ダイヤモンド社 007.1/ヤ
- 『夢をかなえる読書術』伊藤真／著 サンマーク出版 019.1/イ
- 『プロテスタンティズム』深井智朗／著 中央公論新社 S 198.3/フ
- 『忘れないでヒロシマ』ランメル幸／著 南々社 289.3/ウ
- 『これから起こる「マイナンバー犯罪」』夏原武／[ほか]著 洋泉社 S 317.6/コ
- 『ママのアンガーマネジメント8つのマジック』日本アンガーマネジメント協会／監修
長縄史子／[ほか]著 合同出版 367.3/マ
- 『本当は怖いドライアイ』平松類／著 蒲山順吉／監修 時事通信出版局 時事通信社(発売) 496.3/ヒ
- 『服を10年買わないって決めてみました』どいかや／著 白泉社 593.5/ト
- 『狩猟入門』猪鹿庁／監修 地球丸 659/シ
- 『東大式タネなし手品ベスト30』東京大学奇術愛好会／監修 主婦の友社 779.3/ト
- 『世界一やさしい海釣り入門』西野弘章／著 山と溪谷社 787.1/ニ
- 『ちいさい言語学者の冒険』広瀬友紀／著 岩波書店 801.0/ヒ
- 『ブラックボックス』上 下 マイクル・コナリー／[著] 古沢嘉通／訳 講談社 B 933/コ
- 『わたしたちは銀のフォークと薬を手にして』島本理生／著 幻冬舎 F/シ





新刊

こどものほん



『つちづくり にわづくり』

ケイト・メスナー/文 クリストファー・サイラス・ニール/絵 小梨直/訳 福音館書店 E/こ

春の初め、女の子は、庭に何を植えるか考えました。地面の下ではミミズやイモムシたちが、土をほったり混ぜたり大いそがしです。あたたかくなり、いよいよ種まき。初夏にはニンジンが芽を出し、夏にキュウリの花が咲き、トマトは甘く熟しました。庭には、おいしいものがたくさん！ 一方で、ミツバチは花粉を運びます。テントウムシのごちそうは、アブラムシ。ヘビがえもものをつかまえます。庭を舞台に、葉っぱのかげ、地面の上や下で共生する動植物が、ページいっぱい描かれています。

『子どものための美術史』

-世界の偉大な絵画と彫刻-

アレグザンダー/文 ハミルトン/絵 千足伸行/監訳 野沢佳織/訳 西村書店 702/7

世界一有名な絵《モナ・リザ》。見る人はどこに立っても彼女に見つめられているように感じます。この絵をかけたレオナルド・ダ・ヴィンチは偉大な発明家でもあり、彼が発想した自動車やヘリコプターなどは、時代を何十年も何百年も先取りしていました。

そんな歴史に残る35人の芸術家の、絵のかきかたや作品の見どころをわかりやすく説明した、見ても読んでも楽しい美術の入門書。監訳を務めた千足伸行さんは、広島県立美術館の館長です。

その他の新刊

『ホウホウフクロウ』 井上洋介/作 福音館書店 E/い (2016年に亡くなった井上洋介さんの最後の絵本です。)



奇数月の第3土曜日は、おはなしたまてばこの日

日本や世界のおはなしを  で聞いて楽しもう！



おはなし記録手帳 おもて

おはなしたまてば



おはなし記録手帳

名前 年齢 歳

はつかいち市民図書館

参加するとともに
おはなし記録手帳を
さし上げます。

参加した日には、
スタンプを押して
いきます★



おはなし記録手帳 うら

次回は

7月15日 11時から

「おおかみと七ひきの子やぎ」と「馬のたまご」のおはなしをします。

そして、たのしい本の紹介もあります。



9月以降の日程は、

9/16(土)、11/18(土)、1/20(土)、3/17(土)

11時～ 図書館会議室にて。おまちしています！

資料が泣いています...



最近、資料のページが破り取られていたり、ボールペンで書き込みがあったり、お茶などをこぼして汚れていたりすることがあります。

ボールペンで答えが
書き込まれた雑誌

読むのを楽しみにしていた本が、もしそんな状態だったら、どんな気持ちになりますか？

図書館の資料はみんなのものです。

図書館を利用されるひとりひとりのちょっとした心がけにより、どなたにも気持ちよくご利用いただくことができます。多くのみなさまにとっては当たり前の事ですが、ご協力をお願いいたします。



破り取られた新聞



水に濡れて波うっている本



7月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
7月8日(土)はパパがよむおはなし会です！						
2	3	4	5	6	7 ◎	8 🐻
9	10	11	12	13	14	15 ◆
16	17	18	19	20	21 ◎	22 ☆
23	24	25	26	27 休館	28	29
30	31					

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分～
2回目 11時～

※整理券をお渡ししています。
相談カウンターにお申し付けください。

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

7月8日(土)は
パパがよむおはなし会です。

◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人

【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。

